



国際ロータリー第2630地区 岐阜 Aグループ
岐阜中ロータリークラブ

Weekly Report

クラブスローガン

ロータリーを学び会員増強に努める

2021-22 RIテーマ

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

令和3年8月3日(火)

第1387回例会 第1301号

会 長 故 金 正 司
 幹 事 安 藤 篤 史
 発 行 公共イメージ委員会
 例 会 火曜日 12時30分
 会 場 都ホテル 岐阜長良川
 事務局 岐阜市神田町2-2
 電 話 058-264-9235

必達！！第1例会出席率 100%

必達！！年間例会出席率 90%

会 長 挨 拶

会長 故金正司



皆さん、こんにちは。暑くなってまいりました。こんな日は仕事を早く切り上げてキューッと冷たいビールが飲みたい、そんな光景が目に見えます。

先日中旬から蝉が元気よく鳴き始めました。この声を聞くと梅雨明けの時を知らせる自然界からの時報です。

さて、次月8月のロータリー月間テーマは「会員増強拡大」です。当クラブの在籍は29名。本日のフォーラムは安藤副会長の当番です。現状と具体策について、みんなで意見交換を致しましょう。会員増強拡大は日常のロータリー活動の成果の結果が大きく影響してまいります。

新入会員は新しい社会奉仕活動と人の出会いに期待を持たれ、入会されます。

30年もの歴史あるクラブの伝統を磨き、クラブ目標の実現に向かってまいりましょう。

本日は岐阜西ロータリークラブから、プログラム委員長の剣崎さんがメーキャップに来てくださいました。来週の26日例会には、私に卓話依頼を頂いております。

それでは本日のフォーラム、大切な会員増強がテーマです。よろしく願いいたします。

今年度、故金会長は「ロータリーを学び、会員増強を」と基本方針を発表。

表現を変えれば「ロータリーをもっと理解し、仲間を増やそう」と。その特命を受けての今日は会員増強担当例会でクラブ奉仕委員長としてのお話をさせていただきます。

今日は当クラブの部分的なことですが、現状を紹介します。皆さんには岐阜中ロータリークラブの将来のことも含めてご判断いただきたいと思えます。そして、最後に、ロータリークラブの理念で良いと思われることを少しお話をさせていただきます。

クラブフォーラム

『前期会員増強に向けて』

担当 会員増強委員会
 クラブ奉仕委員長 安藤元一



岐阜中ロータリークラブにとって会員増強は必要！？

1. 財務状況から

会費総収入の内、臨時会費59万円と新入会員2名分の35万円は本来の収入源ではない。そのため純然たる会費収入だけでは単年度では赤字決算となる。但し、ここ2年間のコロナ禍により例会が休業となったため、しばらくは繰越金で賄うことができる状況である。

前 例 会 の 記 録

第1386回

2021年7月20日(火)

[点鐘] 12時30分

[ソング] それでこそロータリー

[ゲスト] 剣崎雅文君(岐阜西RC)

[ビクター]

[出席] 会員総数29名(出席免除 5名)

本日出席19名 79.17%

[行事] クラブフォーラム(1)

『前期会員増強に向けて』

担当 会員増強委員会

次 回 予 定

第1388回

2021年8月21日(土)

[点鐘] 10時00分

[行事] ガバナー公式訪問

I.M.・合同例会

担当 I.M.実行委員会

2. 人材状況から

・現会員数は29名です。事業を担う役員は、理事役員16名と委員長7名の合計23名となる。しかし、出席免除会員6名のため、毎年が何らかの役員を担うこととなる。

・チャーターメンバー9名の高齢化
・在籍10年以降25年の間にわずか6名の入会者しかいない。そのため、在籍年数の少ない会員ばかりとなり、近い将来、クラブ運営に支障を来たすと思われる

3. その他

今こそ見直そう

ロータリークラブの良さを！

・奉仕の理念にある「超我の奉仕」とは、<ロータリーの基礎>より

ロータリーは基本的には、一つの人生哲学であり、それは利己的な欲求と義務およびこれに伴う他人のために奉仕したいという感情との間に常に存在する矛盾を和らげようとするものである。この哲学は奉仕即ち「超我

の奉仕」の哲学であり、これは「最もよく奉仕する者、最も報いられる」という実践的な倫理原則に基づくものであると定義されています。

⇒私達ロータリーメンバーは企業の役員の集まりであります。企業人であれば当然、企業の存続のために利益を確保しなければなりません。そうした利益追求を優先するあまりに仕事相手や社員に対して自己中心的に考え、配慮に欠けた言動も多々あったと思います。そういった商売上、どうしても利己を優先に考えてしまう自分に対して、ロータリークラブに入会させてもらうことで奉仕する機会が与えられ、奉仕の心を実践することでその矛盾を和らげることができる。こうした奉仕活動が次第に職業倫理意識の向上とともに、いずれ、会社や自分自身が報われることにつながるという考え方だと思います。いろんな奉仕団体がありますが、こうした職業を根

本とした考え方を持つ奉仕団体はロータリークラブ以外はありません。

⇒あるパストガバナーが「職業奉仕とは、稼いできたものを奉仕事業に使うことではない。稼ぎ方をいうのである。」と⇒「4つのテスト」

このようにロータリークラブでは学ぼうと思えば本当に多くあります。ぜひ、改めてロータリークラブの良さを再認識いただき、共通の趣味をお持ちで末永くお付き合いしたいと思われる方やロータリークラブに相応しいと思われる方を是非ご推薦願います。

友情と奉仕の灯を

スマイルボックス委員会

劔崎雅文様（岐阜西RC）

本日は多くの友人、知人にお会いできて、とてもうれしいです。

故金正司君

劔崎様、本日はお越しいいただき、ありがとうございます。